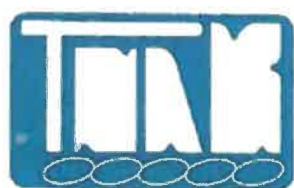
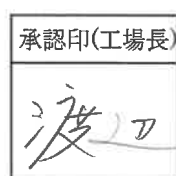


# 2020年度環境経営レポート

対象期間：2020年7月1日～2021年6月30日



株式会社タナック 宿毛工場



作成 令和3年 7月 7日

## 目 次

環境経営方針	3
1. 事業の概要	4
2. 2020年度の環境目標とその実績	5
3. 2020年度 環境経営活動の取組結果の評価	5
4. 環境経営目標（中期目標計画）	6
5. 2021年度の取組内容	6、7、8
6. 環境関連法規への違反、訴訟の有無	8
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	8、9

# 環境経営方針

## 【環境経営理念】

当工場は、事業活動を通して人と自然の調和による地球環境との共存関係を目指し、環境経営システム（エコアクション21）に基づき、事業活動の責務として環境保全との共生を図るべく行動する。

## 【環境経営方針】

1. 当工場は、スチールケース部材・住宅部材・立体駐車場部材の製造において、省エネルギー、省資源の推進・リサイクル化・廃棄物の削減等、環境の保全向上に努める。
2. 当工場は、継続的な環境改善と汚染の予防に努める。
3. 当工場は、環境に関わる法規・法則他の公的基準の順守と、環境に影響を与える恐れのある事業活動を責任をもって管理する。
4. 当工場は、本方針遂行の為、環境目標を設定し活動し、これを見直しする。本年度目標としては、二酸化炭素、廃棄物、化学物質、を前年度実績に対し各1%削減、水は新たに基準を設定する。
5. 当工場は、環境経営方針を全従業員に周知・徹底し、方針に従って行動するように教育・訓練を実施する。
6. 当工場は、グリーン購入を推進する。
7. 従業員製造に関する教育、多能工作業の人材育成を実施する。
8. 当工場は、環境経営方針を含む環境経営レポートをホームページに掲載し公開する。

制定日 平成29年7月1日

改定日 令和2年7月1日

株式会社タナック 宿毛工場

工場長 渡辺巧

## 1.事業の概要

(1) 認証・登録の対象組織

株式会社タナック 宿毛工場

(2) 事業所所在地

宿毛工場 高知県宿毛市平田町戸内字扇 3433-10

(3) エコアクション21責任者

工場長 渡辺巧

環境管理責任者 明神保善

連絡先 TEL:0880-66-1098 FAX:0880-66-1097

(4) 事業の規模 (2018年度～2019年度実績)

事業年度	2019年度	2020年度
売上額	84千万円	75千万円

従業員数 42 人

土地 9900 m<sup>2</sup>、事務所 400 m<sup>2</sup>、工場 4500 m<sup>2</sup>、倉庫 330 m<sup>2</sup>

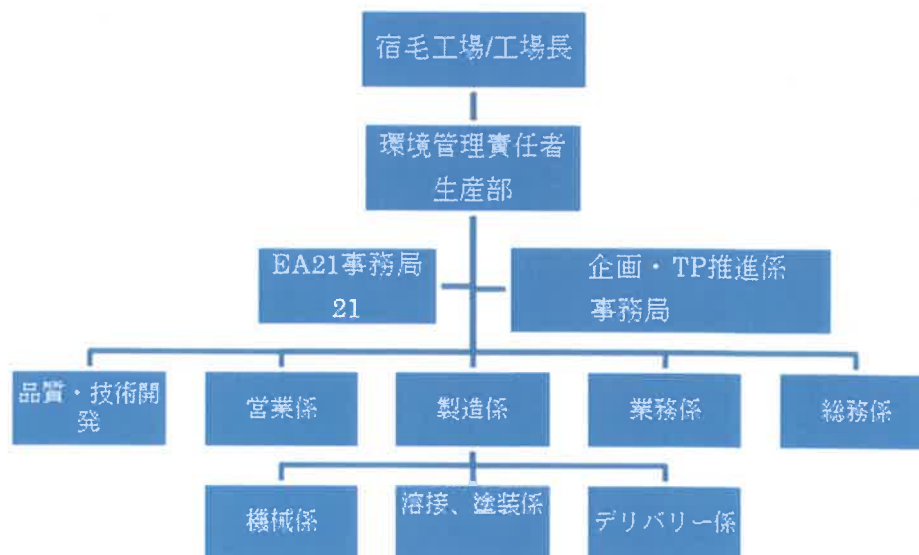
(5) 事業内容

スチールケース部材、住宅部材、立体駐車場部材等の製造

(6) その他

立地地域 工業専用地域

実施体制 当社のエコアクション21の担当者組織図です。



(7) ㈱タナックは全体でマネジメントシステムに取り組み、その状況

本社	本社工場	宿毛工場	三重工場	兵庫工場
エコアクション21 取得済み	エコアクション21 取得済み	エコアクション21 取得済み	ISO14001 取得済み	ISO14001 取得済み

## 2. 2020年度の環境目標とその実績

### 環境目標の設定方法

「使用量、排出量を年間で2019年度実績から販売高原単位1%低減させることを当面の目標とする。一般廃棄物及び水使用量は、直接生産に関与していないのと排出量・使用量が少ない為、現状維持とした。2020年度グリーン購入については、現時点で事務用品の購入がほぼグリーン製品ですので目標設定は行っていない。品質不具合については現状維持で目標を設定した。

以上のことから、各項目について下記表にすることを推奨します。

項目	単位	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 目標	2020年度 実績	達成率(%) 目標/実績	判定
購入電力	kWh/千万円	3584	4404	4382	4398	99.2	×
軽油	ℓ/千万円	127.3	87.4	86.5	86.5	100	○
ガソリン	ℓ/千万円)	22.2	13.2	13.0	11.59	112.1	○
廃棄物排出量	袋	190	176	174	162	107.4	○
水使用量	m <sup>3</sup>	352	432	1080	486	222.2	○
トルエン	kg/千万円	8.84	7.06	6.99	4.88	143.2	○
キシレン	kg/千万円	5.37	4.94	4.90	5.14	95.3	×
エチルベンゼン	kg/千万円	4.95	4.90	4.86	4.81	101	○
品質不具合	(件)	54	54	53	45	117.7	○
二酸化炭素排出量 (参考)	t-CO <sub>2</sub>	212	211.7	—	190	—	—

※ 二酸化炭素排出量：四国電力平成28年度排出係数0.510kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用  
達成率(%) = 目標/実績 で計算

二酸化炭素排出量に関する電力・軽油・ガソリン使用量、産業廃棄物排出量、化学物質使用量は、総量では事業年度によりかなり変動があるが、製品出荷額当たりのそれぞれの排出量で見ると、ある程度安定するのでこれ等の指標で負荷削減を考慮する。

## 3. 2020年度 環境経営活動の取組結果の評価

- ① エコアクション21の取り組みにより計画的に節電できるよう習慣付いて来た。
- ② 一部ではあるが、溶接工程にLED照明の設置や、センサー照明設置ができた。
- ③ 炭酸ガスはエコノダイヤル導入以来使用量が安定した。
- ④ 節約に対しマンネリ化部分が出てきたが、再度節電の意識を高めた効果が出ている。
- ⑤ 従業員の中にもハイブリッド車や、低燃費車への乗り換えが増え、またマイホーム建設においても環境を意識した太陽光発電付き、蓄電池設置住宅、太陽光発電設備を建設しています。(10名)

- ⑥ 継続的に地域の方々へ木材を無償で利用して頂ける方が非常に多く、処分する木材はなくなった。
- ⑦ 工場内でも材料使用後のスキットを梱包用資材として再利用している。
- ⑧ 木製パレットのリユース化が定着してきた。
- ⑨ 梱包資材を一部廃止し通いコンテナを採用して廃棄物を減らすことができた。

#### 4. 環境経営目標（中期目標計画）

排出量、使用量を年間で前年度実績から販売高原単位 1%低減させることを当面の目標とする。

グリーン購入については、現時点で事務用品の購入がほぼグリーン製品ですので目標定は行わない。品質不具合については単独で目標を設定する。

項目	単位	2021 年度	2022 年度	2023 年度
購入電力	kWh/千万円	4372	4328	4284
經由	%/千万円	85.7	84.9	84.1
ガソリン	%/千万円)	11.49	11.39	11.29
廃棄物排出量	袋	160	158	156
水使用量	m <sup>3</sup>	481	476	471
トルエン	kg/千万円	4.84	4.80	4.76
キシレン	kg/千万円	5.09	5.04	4.99
エチルベンゼン	kg/千万円	4.77	4.73	4.69
品質不具合	件	44	43	42

#### 5. 2021 年度 of 取組内容

環境経営活動計画(目標達成手段)は次の通りです。

- ① 電力の削減 目標 2020 年度実績(原単位) に対し 1%削減
  - (1) 各作業者に呼び掛け、工場及び照明のオン、オフを実施する。
  - (2) 原則として、晴天時の日中は工場、事務所の照明を使わない。
  - (3) 天井の照明、白熱灯から全工場 LED 照明への移行。
  - (4) 工場の場所ごとに照明のオン、オフを実施する。
  - (5) TP 活動による改善活動を進め、作業効率を上げる。

- (6) 金型作成、設備導入による作業時間削減及び夜勤時間の削減。
- (6) 休み時間に設備、空調の電源オフ。(1日当たり1時間)
- (7) 設備、材料などの近接化により効率アップする。(ハンドリング時間短縮)
- (8) 空調設備の温度管理、原則使用しない。(クーラー設定温度28℃の徹底)
- (9) 扇風機使用により体感温度を下げる。(設定温度を上げる為)
- (10) 台車を増やしフォークリフトの稼働時間を少なくする(500kg以下は台車で運搬)
- (11) 台車で運べる物はできるだけ天井クレーンを使わない
- (12) 太陽光による発電設備(57kW)
- (13) 材料をコイルライン化し穴あけ、切欠きなどの他工程の作業を無くす。
- (14) 新規のエアコンにより購入電力をおさえる。(事務所)
- (15) 一日先行加工を実施し、休日出勤の削減(使用電気、使用燃料の削減)

②自動車、フォークリフト燃料の削減 目標 2020年度実績(原単位)に対し1%削減

- (1) 社用車、フォークリフトのアイドリングストップ強化。
- (2) 不必要な運転の禁止、急発進の禁止、徐行運転の徹底。(エコドライブ化)
- (3) クレーム件数を低減する。手直し、積み残しを出さない。(クレーム処理によるガソリン使用量を低減する。)
- (4) 台車の台数を更に増やしフォークリフトを使わない運搬方法を強化。
- (5) エコドライブの徹底。

③廃棄物の削減/適正処理目標 2020年度実績に対し1%削減

- (1) 不必要な木材は、無くす様仕入先に依頼(引き取り化)一部の業者で(実施中)
- (2) 通い木材パレットのリターナブル化
- (3) ゼロ梱包化
- (4) 木材の有効利用(リサイクル、リユースをすすめ地域の方々に使用して頂く)
- (5) 入荷した木材スキットを分解し当社出荷用梱包材として使用する(実施中)
- (6) ダンボール箱梱包の60%削減
- (7) 通いコンテナ使用(ゼロ梱包化)

④水道水の節約

目標 486 m<sup>3</sup> 節水に努める

⑤化学物質使用量削減 目標 2020年度実績に対し1%削減

- (1) 缶に残ったシンナーについては、蓋をかぶせ蒸発を防ぐようにする。
- (2) 塗料、シンナーの使用量を削減する為、無駄吹きを無くす。

⑥当工場の製品及びサービスに関する環境目標

- (1) 作業改善や作業治具化、金型化によりお客様へ納品後のクレームを無くす。
- (2) 決められたルールを守り、社内不具合を低減する。

- (3) 積み込み前のチェックにより積み込み忘れを無くす。
- (4) 各工程の検査の徹底。
- (5) 品質パトロールや出荷前検査の強化により流出を未然に防ぐ。

⑦グリーン購入の促進

- (1) 文房具におけるグリーン購入の促進。
- (2) エコマーク商品の優先購入の促進。
- (3) トナーカートリッジのリターナブル化。

⑧環境経営教育訓練の推進

- (1) 環境経営方針・環境経営目標・環境経営活動計画の徹底を図る

⑨品質不具合の削減 目標 44 件

- (1) 品質パトロールの実施
- (2) 初物品の出荷前検査の強化
- (3) 発生してしまった不具合対策案についての検証確認
- (4) 作業治具化、金型化により不具合を無くす。
- (5) 他工場との不具合情報の共有化及び対策の水平展開
- (6) 工程管理項目を見やすいものへ変更し間違いを少なくする。

## 6.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当工場に関連する法規としては次のものがあります。(令和3年7月1日確認)

環境基本法、浄化槽法、フロン排出抑制法、消防法、廃棄物処理法、高知県環境条例  
上記法規の違反について、関係機関等からとくに指摘等は無かった。

また、訴訟等も同様に過去4年間無かった。

令和3年7月1日に法律を順守確認し違反等は無かった。

内 容	結 果
法 律 違 反 の 有 無	無
訴 訟 の 有 無	無

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

(令和2年7月1日確認)

エコアクション21を取組始めて10年以上経ち、全体的にエコアクション21環境活動が、  
ますます習慣づいて来たと感じている。

コロナ過で世の中を取り巻く環境も激変し、外出自粛の影響がかなり大きく今まで順調に



流れていた仕事が激減してしまい、小ロット品や試作品が主流となっている。

その影響もあり偏った設備だけ作業時間が大幅に増加しているが、現場やスタッフの努力で夜勤をしなくてもよい環境が作れた。

ただ、新規試作品や小ロット品が多い為作業改善が間に合わず購入電力及び二酸化炭素排出量が増える傾向となっているので結果購入電力量が多くなっている。

’21年度は工場内の照明を水銀灯から LED へ変更するので購入電力削減を期待しています。

その他の廃棄物、各燃料、水、等につきましても目標達成できる様、今後も進めて行きます。

環境経営方針、環境経営目標、環境活動計画は基本の考え方は継続します。

電力、各燃料、廃棄物、水等につきましても目標達成できます様、今後も推進いたします。

各職長や作業員から提出された改善案を基に、PDCA 活動を実施し、改善をより効果的なものとする事に努めます。